

医事法Ⅱ

科目ナンバリング NFL-302
選択 2単位

河嶋 春菜

1. 授業の概要(ねらい)

医事法は統一の法典をもたず、多様な法領域にかかる法令が医療に関するルールを定めています。本講義では、特殊な医療の領域に着目し、主には医療行政法の観点から、医療の提供のあり方について勉強したいと思います。授業では、憲法や行政法の講義で学んだ内容に立ち返って考えるので、適宜、これらの講義で学んだ内容を復習するようにしてください。

※前期は、キャンパス内で対面で授業を行いました。

2. 授業の到達目標

- 1) 医療をめぐる基本的な法理念を理解すること
- 2) 医療についてどのような法律問題が生じており、どのような規制によって解決が図られているかを理解すること
- 3) 以上1)および2)について、法律用語を使いつつ、自分の言葉で説明できるようになること

3. 成績評価の方法および基準

期末試験70%

平常点30%(授業中の発言・小テストなど、予習・復習を行っていることを確認するための課題もここに含みます)

※出席はとりません。ただし、帝京大学の規則に従い、三分の一を超えて欠席した場合には、期末試験の受験資格が与えられません。出欠管理は、カードリーダーを使い、各自が責任をもって行うこと。

4. 教科書・参考文献

教科書

手嶋豊 医事法入門 有斐閣(アルマ)

参考文献

甲斐克則・手嶋豊 医事法判例百選 第2版 有斐閣

米村滋人 医事法講義 日本評論社

5. 準備学修の内容

予習:教科書の該当箇所を読んでおく

復習:授業ノートと教科書、参考文献の該当箇所を再度読み、鍵となる用語・考え方をいながら、自分の言葉で授業内容をまとめる

6. その他履修上の注意事項

「医事法I」、「憲法」(とくに人權)および「行政法」の講義を履修済みであることを前提に授業をすすめます。適宜、これらの講義で使用した教科書・参考書や講義の内容を復習するようにしてください。

授業内容

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 公衆衛生(感染症対策1)
- 【第3回】 公衆衛生(感染症対策2)
- 【第4回】 公衆衛生(予防接種)
- 【第5回】 精神医療
- 【第6回】 精神医療
- 【第7回】 人の出生(人工妊娠中絶、出生前診断)
- 【第8回】 人の出生(生殖補助医療)
- 【第9回】 人の死(脳死、臓器移植)
- 【第10回】 人の死(終末期医療)
- 【第11回】 医学研究(学問の自由)
- 【第12回】 医学研究(全体構造)
- 【第13回】 医学研究(しくみ)
- 【第14回】 まとめ
- 【第15回】 試験と解説